

株式会社丸松が 国東町にカボス農場を建設

進出協定書に調印

農産物の加工・販売をする株式会社丸松（濱野満社長、本社広島県尾道市）が、カボスの自社農場を国東町上小原に建設することが決定しました。県外企業による県内でのカボスの自社農場建設は、今回が初めてとなります。

農場は、荒廃したミカン園約24ヘクタール（うち作付け面積は約20ヘクタール）を約1億5千万円かけて整備し、新たに農業生産法人を設立し、運営することになっています。

今後は、平成21年に植え付け、25年からの収穫を予定しており、27年には年間約500トンの生産を目指します。

10月11日(木)に県庁で行われた進出協定書調印式では、広瀬勝貞知事、猪俣俊雄市議会議長の立ち会いのもと、野田侃生市長と濱野社長が協定書に署名し調印しました。

濱野社長は「自社農場の建設によりカボスの安定確保と



▲協定書に署名する(左から)濱野社長、広瀬知事、野田市長、猪俣議長



濱野社長▶

食の安心・安全をアピールでき、将来は搾汁工場も建設し、一貫生産に取り組みたいと思います。消費者、地域の皆さんに信頼・満足される魅力ある企業として、地域の農業振興の一翼を担いたい。」とあいさつ。野田市長が「国東市では、荒廃園対策に非常に苦慮していましたが進出を決めていただき大変感謝しています。今回の進出が農業振興の起爆剤になっていただけると非常に期待しています。今後、市としても県と協力しながら、できるだけのご支援をしていきたいと思っています。」とあいさつしました。

平成20年度補助事業等の要望調査

平成20年度における市単林道舗装工事等補助事業及び椎茸生産基盤整備総合対策事業の実施要望調査を下記の要件で実施いたします。要望があれば林業水産課または各総合支所地域産業課までご連絡ください。

ただし、申し込み箇所すべてが要望に添えるものではないことをご了承ください。

市単林道舗装等工事補助事業

3戸以上で構成された協業体が所有する、既設の林業作業道等（利用幅員が2～3m）の整備（コンクリート舗装、補修等）に要する経費の45%を補助する事業です。

《要件》

- ・森林整備で間伐、保育等で長期的に利用する路線。
- ・椎茸原木の搬出、竹材の生産等のための路線。
- ・利用幅員が2～3mであること。
- ・国及び県の補助対象とならないものであること。

《事業対象額》

- ・設計額で下限20万円以上、上限200万円以下です。（補助額で9万円以上、90万円以下）

なお、上限を超える事業費については、全額自己負担とする。

《申込期限》

11月30日(金)…平成20年度の要望調査は今回のみとします。

椎茸生産基盤整備総合対策事業

（構成員3戸以上の協業体を設立すること。）

㊦ 低コスト簡易作業路緊急整備事業

- 椎茸原木等の搬出及び竹材の生産を行う林野であること。
- 一路線の利用区域内に椎茸原木林及び竹林の面積が

0.3ha以上あること。

- 一路線の延長は100m以上とし、対象面積0.1ha当たりおおむね100mまでとする。
- 当該年度に開設したものであること。
- 補助金（1m当たり840円）
- ㊦ 生産基盤高度化緊急対策事業（椎茸生産施設）
 - 散水施設（補助率：3/4）
 - ・設置するほだ場の面積は、1地域おおむね0.1ha以上とする。
 - 人工ほだ場（補助率：3/4、単位面積上限単価5,000円/㎡）
 - ・面積は1施行地おおむね0.05ha以上とする。
 - その他特認機械及び施設（補助率：1/2）
 - ・補助対象とする機械施設の規模及び構造は、それぞれの目的に合致した適正なものであること。

夢拓く椎茸経営支援事業

- 椎茸栽培に参入して3年未満、年齢60歳未満の方で、年3万駒以上植菌しており、4年後には概ね10万駒以上植菌する方を対象者とする。
- 補助対象経費は、原木造成経費、生産資材等購入費（チェーンソー、発電機、乾燥機、林内作業車など）
- 1事業対象者当たり、100万円を上限とする。（補助率：3/4）

申込期限 11月30日(金)

問い合わせ 林業水産課

☎0978②5198

武蔵総合支所地域産業課 ☎0978⑧1970

国見総合支所地域産業課 ☎0978⑧1113

安岐総合支所地域産業課 ☎0978⑦1116